

# ぐんま川便り

●ニュースレター●

平成30年11月30日

第55号

群馬県河川協会 発行  
(事務局：群馬県河川課)

NEWS

## いしだ 石田川の河川改修事業が完了しました!!

整備前



整備後



石田川は、太田市の旧新田町の矢太神池を源とし、旧尾島町、太田市南部を流下して利根川に合流する、全長約13.6kmの東毛地区を代表する一級河川です。本川では、昭和10年の水害をはじめ、過去幾度となく洪水被害に見舞われてきたことから、昭和16年度から河川改修を行ってきており、約80年間かけて、ようやく平成29年度に完了することができました。

洪水被害を軽減させて、安全で安心できる地域づくりを目的に川幅を拡げて流せる水量を増やしました。

整備後



## さくら 桜川が「全建賞」を受賞しました!!

環境整備事業として実施した桜川(平成12~28年度)が全建賞を受賞しました。

全建賞は、日本の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたもので、平成29年度表彰で65回目となった歴史と伝統ある賞です。

桜川は、都市と農村の交流などで訪れた子供たちが身近な自然を体験することができるよう、地元住民と東京都世田谷区も交えて整備方針を定め、安全に遊べる水辺環境や自然を残した遊歩道の整備等を行いました。現在でも、区内の小学校64校の移動教室で利用されており、都市と農村の交流の場として構想段階から利用段階まで活用されている点や、地域住民の河川に対する関心の高まりにも寄与している点が評価されました。



授賞式の様子



(河川課川づくり係)